



## 曙ブレーキ山形製造株式会社

- 所在地／寒河江市中央工業団地161-3
- 業 種／乗用車用ブレーキ製造
- 従業員／総数435人(男性414人・女性21人)
- 事業概要／自動車用ディスクブレーキ摩擦材の製造を行っており、国内主要自動車メーカーへ納入しております。一部海外への納入もしております。

### 策定にあたって

#### □■安定的な雇用基盤こそが重要

平成21年3月に曙ブレーキ山形製造のあるべき姿を盛り込んだ計画を設定しました。これからの少子高齢化社会に向けて、安定的な雇用基盤があってこそ、会社として高い目標に臨めると考え、従業員が仕事と家庭の両立を図ることができる職場環境づくりを反映させました。

一般事業主行動計画策定について、親会社の曙ブレーキ工業（株）及びグループの支援を受け、勉強会をしながら2回の定例労協協力委員会で進めてきました。

### 計画策定後について

#### □■半日休暇制度は大変好評

計画実施にあたっては、社内掲示板、メール、通達を用いて周知を図りました。特に半日休暇制度の導入については非常に好評で、今までは1日単位の休暇でしたが学校行事などの参加で数時間で済むときに有効に活用されています。

育児休暇の取得などの周知が進む中で社員の中にも意識の変化が芽生えてきました。子育てなど大変な時期は、お互いに支えあうことが大事であり、従業員同士の「お互いさま」の精神が浸透してきたと思います。こうした下地があって職場のコミュニケーションや信頼関係に良い影響を与えています。



### 策定を目指す企業へのアドバイス

少子高齢化が進む中、仕事と家庭の両立が上手な人が企業にとってますます不可欠になっていくと思います。職場の業務改善も促進され、企業の体質強化につながる効果があります。働く一人一人の意識の変化によって働きやすい環境が確保されていくものと思います。



### 行動計画

社員一人一人が、その能力を最大限に発揮し、活動できる環境づくりを推進していく中で、次世代育成支援については、社員の仕事と子育て両立支援および貢献する企業となるため次のように「行動計画」を策定する。

#### 1. 計画期間

平成21年4月1日～平成23年3月31日までの2年間

#### 2. 内 容

目標1 計画期間内に、育児休業の取得状況を次の水準以上にする。

〈対策と実施時期〉

男性社員…1年以上取得すること

女性社員…取得率を80%以上とすること

目標2 計画期間内に、働き方の見直しに資する多様な就業条件・環境整備を図る。

(半日休暇制度の導入に伴うPR活動等)

〈対策と実施時期〉

平成21年5月 半日勤務制度の導入に伴い、制度のPRと取得状況を把握する

目標3 計画期間内に、結婚・育児・介護および配偶者の転勤を理由とする退職者を対象とした、再雇用の機会の提供及び対象者へのPRとフォロー。

〈対策と実施時期〉

平成21年6月 再雇用機会（キャリアパートナープラン制度）のPRと希望者への具体的な説明会の実施

目標4 期間計画内に地域の子どもの「会社見学」及び社員の「こども参観日」の受け入れ体制を強化し、年5回以上の見学会を行う

〈対策と実施時期〉

平成21年7月 見学受け入れ体制の整備（見学プログラム等、小学校・中学校向け説明資料の整備）

平成21年8月 見学会担当者に対する研修会の実施